

# 山名氏に関わる主な歴史<年表>

※佐久間貴士氏の資料より

正慶2 (北朝)	1 3 3 3	新田義貞、鎌倉を攻め、山名時氏従う。
元弘3 (南朝)		
建武 2	1 3 3 5	足利尊氏、鎌倉下向、山名氏従う。
4	1 3 3 7	山名時氏、伯耆の守護。
暦応 4	1 3 4 1	山名時氏、足利直義の命により塩冶高貞を討つ。出雲守護職をえる
康永 2	1 3 4 3	山名時氏、出雲にかわって丹波守護職をえる。
3	1 3 4 4	山名時氏、丹波守護代荻野朝忠を討ち、但馬三開山城を攻める。 八木・太田・三宅・田結庄・長氏ら但馬国人従う。但馬守護職を僭称。
貞和 4	1 3 4 8	山名時氏、若狭守護職を兼ねる。
5	1 3 4 9	足利直義と高師直対立、師直が勝つ。山名時氏は師直方につく。 直義、南朝に下る。 直義、尊氏を攻め、高師直を殺す。直義と尊氏和睦。
観応 2	1 3 5 1	直義と足利義詮(尊氏次男)不和、直義北国へ走る。山名時氏、直義に従う。尊氏と義詮と対立。 この頃、時氏、若狭・丹波・伯耆・出雲守護職を兼ねる。
貞治 2	1 3 6 3	山名時氏、義詮に下る。
????	????	山名満幸・氏清と時義の不和。 <明德の乱前の山名各氏の守護国>
<div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin: 10px auto; width: fit-content;"> <p>満幸：丹後・出雲 義理：美作 氏家：因幡 氏清：丹波 時義：伯耆・但馬・備後・隠岐・和泉・石見・紀伊</p> </div>		
康応 2	1 3 9 0	時義死去。 足利義満、山名満幸・氏清に時熙・氏幸を攻めさせる。 氏清、此隅城をとる。
明德 2	1 3 9 1	山名氏清・満幸、足利義満に叛す。 山名氏家・義理も同調。山名時熙・氏幸は追悼軍に加わる。 氏清戦死。
<b>明德の乱</b>		<div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin: 10px auto; width: fit-content;"> <p>『明德の乱』 12月、山名氏清・満幸らの反乱軍を足利義満方が京都内野に撃破した合戦。山名氏の内紛に乗じて義満が挑発したことから起こったもので、乱後、山名氏は衰退。</p> </div>
<大辞林より>		
明德 3	1 3 9 2	山名時熙 但馬。山名氏清 伯耆。
<b>南北朝合一</b>		

応永 2	1 3 9 5	山名満幸、誅殺される。								
6	1 3 9 9	大内義弘、堺で反乱。山名常熙、山名（宮田）時清を攻める。								
8	1 4 0 1	常熙、備後守護をかねる。								
9	1 4 0 2	山名氏利、石見守護となる。								
10	1 4 0 3	常熙に将軍家料国安芸国が預けられる。								
21	1 4 1 4	常熙、侍所頭人に任ぜられる。								
永享 3	1 4 3 1	山名持熙、将軍に忌避され備後に下る。								
5	1 4 3 3	常熙、伊賀守護をかねる。								
9	1 4 3 7	持豊、持熙を備後に攻めて殺す。								
嘉吉 1	1 4 4 1	山名持豊、赤松満佑を破る								
嘉吉の乱		<div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> <p>『嘉吉の乱』</p> <p>嘉吉元年（1441）赤松満佑が将軍足利義教を殺害し、自らも領国播磨で、幕府の派遣した山名持豊（宗全）らに攻められて自刃した戦乱</p> </div> <p style="text-align: center;">&lt;広辞苑より&gt;</p> <p>持豊、美作・播磨・備前を加える。</p>								
享徳 3	1 4 5 4	足利義政、山名持豊を討とうとする。								
4	1 4 5 5	山名惣領教豊となる。								
応仁 1	1 4 6 7									
応仁の乱		<div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> <p>『応仁の乱』</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="text-align: center; width: 50%;">西軍</th> <th style="text-align: center; width: 50%;">東軍</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">山名 宗全</td> <td style="text-align: center;">細川 勝元</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">畠山 義就</td> <td style="text-align: center;">畠山 勝元</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">斯波 義廉</td> <td style="text-align: center;">斯波 義敏</td> </tr> </tbody> </table> </div>	西軍	東軍	山名 宗全	細川 勝元	畠山 義就	畠山 勝元	斯波 義廉	斯波 義敏
西軍	東軍									
山名 宗全	細川 勝元									
畠山 義就	畠山 勝元									
斯波 義廉	斯波 義敏									
文明 5	1 4 7 3	山名宗全死去、細川勝元死去。								
6	1 4 7 4	山名政豊、細川政元和睦。								
11	1 4 7 9	山名政豊、但馬に下る。 山名政豊、播磨出兵、赤松氏と戦う。								
長享 2	1 4 8 8	山名政豊、但馬に帰る。此隅山城主 俊豊。								
明応 3	1 4 9 3	山名政豊、俊豊と合戦。								
明応3～										
文亀 2	1 5 0 2	山名政豊、垣屋と対立。								
大永 3	1 5 2 3	山名誠豊、播磨出兵。								
天文 9	1 5 4 0	山名祐豊、伯耆に尼子氏と戦う。								
永禄 12	1 5 6 9	織田信長、木下秀吉・坂井政尚に命じて但馬出兵。此隅山城、垣屋城など18城陥落。								
天正 2	1 5 7 4	山名氏の本城を有子山城に移す。								
5	1 5 7 7	羽柴秀吉、但馬攻撃。								
8	1 5 8 0	羽柴秀吉、秀長に但馬を攻撃させる。5月16日出石落城。								